

がんの予防事業への期待

株式会社ミナケア 代表取締役
山本 雄士

Confidential

Copyright © MinaCare, Co., Ltd. All rights reserved.

1

ミナケアは、健康の監査法人兼インテグレーター



企業理念 「ずっと元気で、の思いをカタチに」

ミナケアの事業

病気にさせない

負担を減らす

強力にサポート

- ・ 保険者のデータヘルス
- ・ 事業主の健康経営
- ・ 地域の健康自治

根拠に基づく健康監査

単純なデータ集計ではなく、関係者のアクションにつながる、そして、根拠のあるデータ解析を行います。



保健戦略の企画・立案

健康の向上と医療コストの削減の双方を重視し、健康経営を見据えた保健事業の全体戦略を立案。



継続的な実施支援、検証

保健事業の実施に向けた研修や事業の効果検証、関係者向けの研修、改善策の提案など、専門チームがサポート。



業界有数の社員の専門性



医師



歯科医師



保健師



エンジニア



データアナリスト



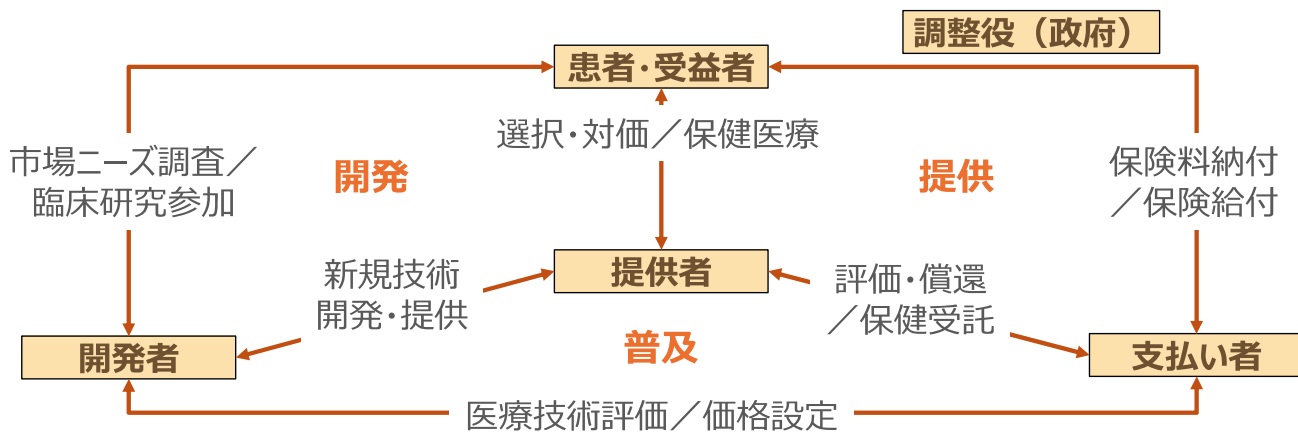
コンサルタント

Confidential

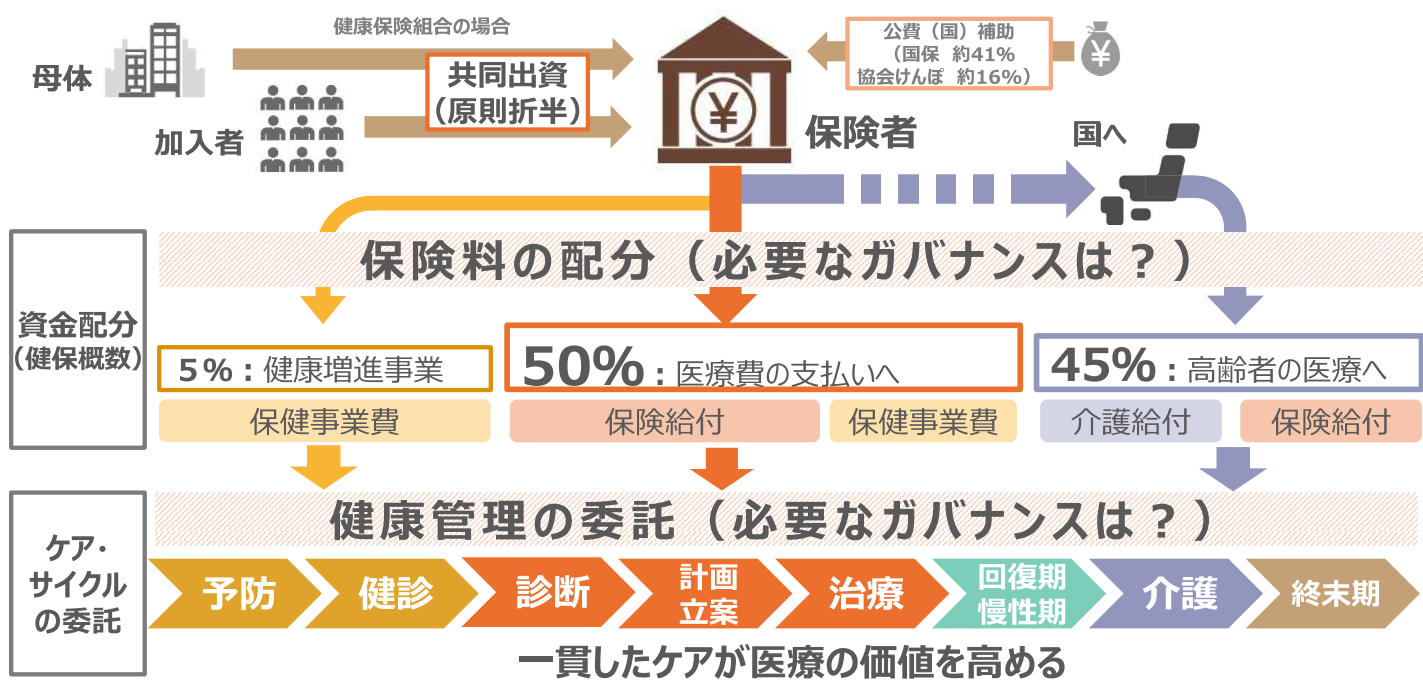
Copyright © MinaCare, Co., Ltd. All rights reserved.

2

わが国の発展：健康長寿・経済成長・国際貢献



保険者の新たな役割を創出、強化する



! ・金融資産、健康資産の双方を管理する保険者に必要なガバナンスとは？
 ・保健・医療・介護を最適にナビゲートするには、どのような情報どう獲得するか？



質の良い保健医療は、そもそも低コスト

先手で取り組む

- 後手に回った健康づくりは「コスト」
- 健康に投資する保険者経営、企業経営を！

孤立させない

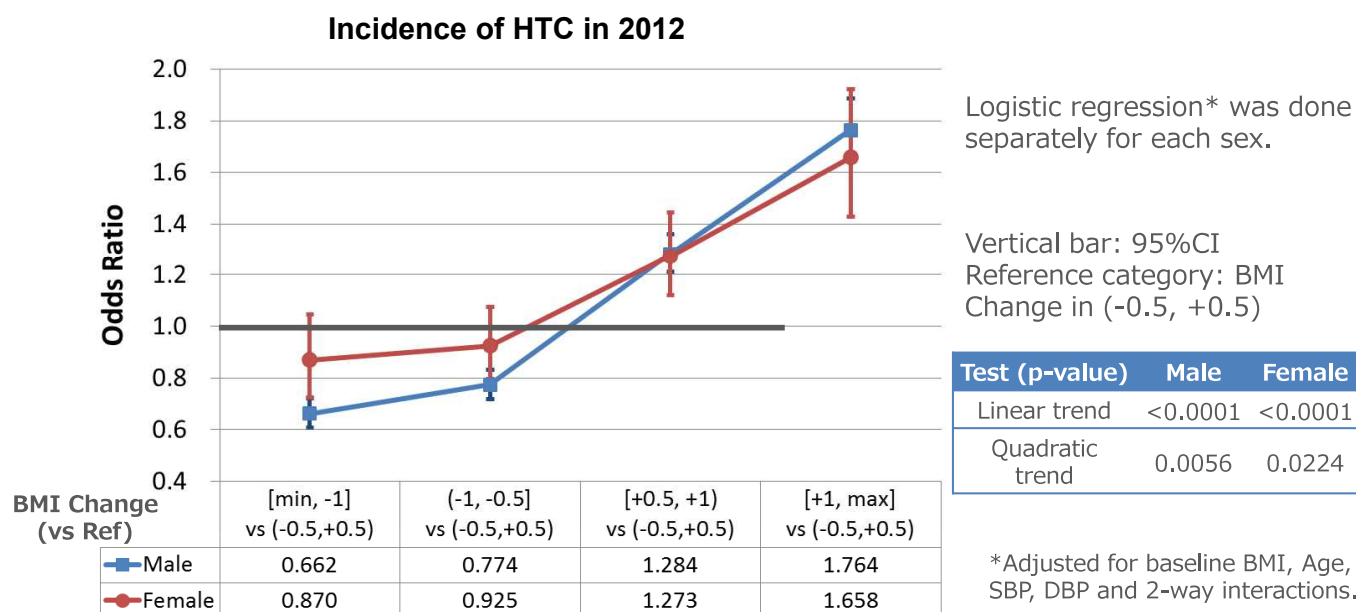
- 健康の負担は連帯責任、健康づくりを個人責任に狭めない
- 支えあう力がコミュニティ（組織）の強さと健康の持続性を生む

ポートフォリオを組む

- 万能の健康方法はないので、リスク実態に即して取り組む
- 事業内容の定期的な見直し、評価が必須！

事例) Incidence of HTC in 2012 by BMI Change

- The BMI increase was associated with an increase in the incidence of HTC in 2012.
- The association was stronger for males than for females.



- 2015年6月発表の「保健医療2035」
- 塩崎厚生労働大臣の下、「2035年を展望した上で、保健医療において守るべき基本理念や価値観、求められる変革の方向性について検討した」

以下、本文より抜粋

- 疾病の治癒と生命維持を主目的とする「キュア中心」の時代から、慢性疾患や一定の支障を抱えても生活の質を維持・向上させ、身体的のみならず精神的・社会的な意味も含めた健康を保つことを目指す「ケア中心」の時代への転換 (P10)
- 「健康増進や予防、診断、治療、疾病管理、介護、終末期（人生の最終段階）までが切れ目なく一貫性を持った保健医療として提供されている」 (P17)
- 「診断・治療に比べると、予防に関する科学的エビデンスは圧倒的に少ない」 (P27)
- 「健康への投資は生活の質を向上させ、労働生産性を向上させることから、高齢者の介護予防、現役世代からの健康づくり等の予防・健康管理に関する取組みを進める」 (P26)



保健医療2035提言書

平成27年6月
「保健医療2035」策定懇談会

国立がん研究センターからの情報発信

- がん研究からがん予防へ



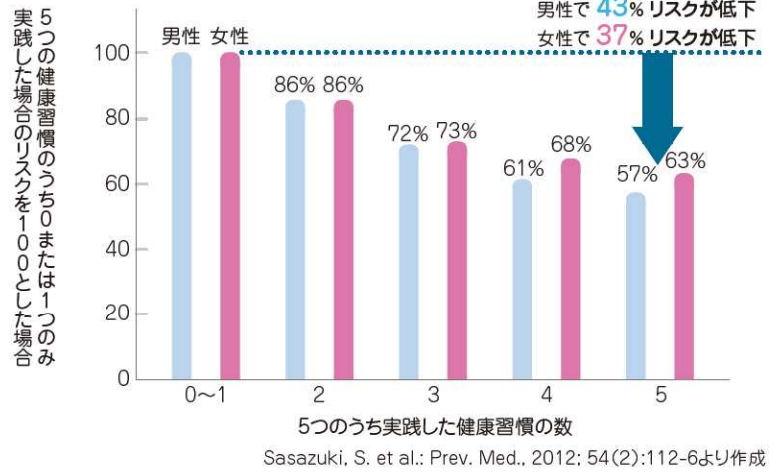
「科学的根拠に基づくがん予防」
2014年8月発行
がん対策情報センター



「日本人のためのがん予防法」
2016年2月発行
予防研究グループから

- 禁煙：煙を避ける
- 食生活：減塩・野菜
- 適正体重
- 運動：毎日60分歩行
- 節酒：一日一合以下
- 感染症対策

5つの健康習慣 でがんになるリスクが低くなります



※国立がん研究センター社会と健康研究センター予防研究グループ 科学的根拠に基づく発がん性・がん予防効果の評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究

	全がん	肺がん	肝がん	胃がん	大腸がん		乳がん	食道がん	膵がん	前立腺がん	子宮頸がん	子宮内臓がん	卵巣がん	頭頸部がん	膀胱がん	
					結腸がん	直腸がん										
喫煙	確実	確実	確実	確実	可能性あり		可能性あり	可能性あり	確実	確実					確実	確実
受動喫煙		ほぼ確実														
飲酒	確実		確実		確実	確実	確実		確実							
肥満	可能性あり BMI 男18.5未満 女20以上		ほぼ確実		ほぼ確実			可能性あり BMI30以上					可能性あり			
運動				ほぼ確実	ほぼ確実		可能性あり									
感染症		可能性あり 肺炎球菌	確実 HBV, HCV	確実 H. pylori								確実 HPV16, 18				
糖尿病と関連メカニ	可能性あり		ほぼ確実		可能性あり				ほぼ確実				可能性あり			
メタボ関連要因																
社会心理学的要因																
IARC Group1		ほぼ確実 黄ばみ	疫学	EBV				ホルモン 補充療法								
その他			疫学型		高身長			可能性あり 授乳				授乳 服薬歴	授乳 服薬歴	授乳 服薬歴		

● データ不十分

予防

健診

診断

計
画
立
案

治療

回復期
慢性期

介護

終末期

禁煙：煙を避ける

食生活：減塩・野菜

適正体重

運動：毎日60分歩行

節酒：一日一合以下

感染症対策

がん対策加速化プラン〔抜粋〕

（平成27年12月策定）

職域のがん検診

<実施すべき具体策>

- 保険者と協力し、職域において保険者が提供するがん検診の実態を早急に把握する。
- 職域においても、検診受診率のみならず、精密検査受診率等に関する目標値を設定する。
- 目標値を達成するには、モニタリングが重要であることから、各保険者が全国での位置づけを確認し施策に役立てるため、各保険者のがん検診受診率や受診率向上に向けた取組等を比較可能な形で公表する。
- 検診対象者、保険者それぞれの特性に応じて、行動変容を起こすためのインセンティブ策及びディスインセンティブ策を導入する。
- 上記の実態調査結果を踏まえて、保険者が提供する職域におけるがん検診に対するガイドラインを早急に策定する。
- 時間がない人でも簡便にがん検診を受けられるよう、特定健診とがん検診を同時に実施するため、都道府県、市町村及び保険者の協力を得て、同時実施体制が取られている取組事例を収集し、広く普及することにより、さらに同時実施を推進する。
- 上記の受診率向上のための施策については、実施されているかどうかを把握し、より実効性のある仕組みを講じる。

21

Confidential

Copyright © MinaCare, Co., Ltd. All rights reserved.

| 11

さらなる研究開発が必要な領域も多々ある

- がんの早期発見のみならず、その前段としての予防行動に向けた啓発およびインセンティブ設計
 - がん予防を高次機能病院などではなく「かかりつけ医」が中心になって推進する
 - メタボ健診やデータヘルス計画と同様に保険者の責任の下にがん予防を推進する
 - 個人の取り組みのみならず、家族、職場、地域住民で取り組むことへのインセンティブ付与
- がん予防のための管理指標（バイオマーカーなど）の研究開発
- がん予防法そのものの研究開発
 - 例）USPSTFでグレードBで推奨される、アスピリンによるがん予防が日本で適応可能か検証する
- がん検診、がん予防薬を実用化した場合の医療経済的評価など

Confidential

Copyright © MinaCare, Co., Ltd. All rights reserved.

| 12